

# 令和 7年 6月議会上程議案の概要について

令和 7年 5月29日

## 1. 令和 7年度一般会計補正予算(第 3 号) ——— 議案書別冊

(1) 補正予算総額 — 519,543 千円の増額

(2) 子ども安心・育成対策 ～子どもたちの笑顔あふれる未来予算～

- ① 妊産婦等生活援助事業 予算額 8,067 千円 — 議案書別冊 36・37 ページ  
・全国で 3 例目となる、いわゆる「赤ちゃんポスト」の設置及び内密出産について、行政主導で進めるべく必要な組織・体制を整備するための経費及び先進的に取り組む熊本市慈恵病院、東京都墨田区賛育会病院への現地調査等を行うための経費を計上するもの <福祉基金>
- ② 『(仮称)就学前日本語教室の新設』  
次世代育成支援対策事業 予算額 1,100 千円 — 議案書別冊 34・35 ページ  
・令和8年度に小学校入学を予定している外国人就学前児童及び保護者を対象に、入学後、円滑に小学校生活が出来るように「(仮称)就学前日本語教室」を実施するための経費を計上するもの  
対象児童数 : 15 人  
実施期間 : 令和 8 年 1～3 月(予定)  
実施 : 12 回(就学前説明会、オリエンテーション、日本語教室)
- ③ 『就学援助費補助金(修学旅行費)の拡充』  
小学校就学奨励事業 予算額 1,192 千円 — 議案書別冊 38・39 ページ  
・就学援助費補助金のうち修学旅行費に対し、物価高により実績が国基準を上回っており、対策として支給単価を拡大して支援するもの <教育振興基金>  
支給単価 : 22,690 円/人(国基準)→ 28,000 円/人(5,310 円増)
- ④ 『塾代助成の対象基準の拡充』  
泉佐野市の未来を創る教育事業 予算額 4,350 千円 — 議案書別冊 38・39 ページ  
・令和 5 年度より実施している塾代等助成事業で、生活保護基準の 1.5 倍以下の世帯を対象に物価高対策として助成していましたが、認定基準を 2.22 倍に引上げるにより助成対象者の拡大を図り、児童生徒の学ぶ機会促進に寄与するもの <教育振興基金>  
対象者 : 世帯総所得額が生活保護基準の 1.5 倍以下 → 2.22 倍以下  
助成期間 : 令和 7 年 10 月～

- ⑤ 国際交流推進事業(自治振興課) 予算額 9,219 千円 — 議案書別冊 34・35 ページ  
 ・令和 7 年度 国際交流フェスタ開催にあたり、エブノ泉の森ホール開設 30 周年の関連イベントとして「国際のど自慢大会」を開催するための経費及び友好提携都市の韓国大邱市寿城区との更なる国際交流を目的として、合唱団の相互交流会開催や少年少女合唱団渡航に係る経費を計上するもの  
 <国際交流振興基金>  
 ○国際交流フェスタ : 令和 8 年 3 月 22 日(日) エブノ泉の森ホール  
 ○韓国大邱市寿城区合唱団来日 : 令和 7 年 10 月 12 日(日) エブノ泉の森ホール  
 ○少年少女合唱団韓国大邱市へ派遣 : 令和 7 年 8 月 18 日(月) ~ 20 日(水)
- ⑥ 学校給食自校方式施設整備事業 予算額 112,944 千円 — 議案書別冊 38・39 ページ  
 ・日根野小学校及び長南小学校の給食調理室の整備に係る土地購入等の経費を計上するもの  
 用地 3 筆 1,427.56 m<sup>2</sup>
- ⑦ (仮称)鉄道公園整備事業 予算額 6,000 千円 — 議案書別冊 38・39 ページ  
 ・昭和 47 年に共用開始し、遊具が老朽化した「子供交通公園」を「鉄道のまち泉佐野」の魅力普及に寄与することを目的に、(仮称)鉄道公園として再整備するための経費を計上するもの  
 令和 7 年度:測量・設計業務、令和 8 年度:整備工事

(3) その他補正予算

- ① 『(仮称)移住・定住促進戦略の策定』  
 成長戦略事業 予算額 3,300 千円 — 議案書別冊 34・35 ページ  
 ・全国的な課題となっている人口減少を克服するための取り組みとして、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のなかで移住・定住に特化した個別戦略として「(仮称)移住・定住促進戦略」を作成するための経費を計上するもの  
 <魅力創造発信基金>
- ② 住居表示事業 予算額 10,835 千円 — 議案書別冊 34・35 ページ  
 ・住居表示に関する法律(昭和 37 年法律第 119 号)に基づき、新家町地区の住居表示事業を実施するための経費を計上するもの  
 令和 7 年度:基礎調査、令和 8 年度:全戸調査
- ③ 『防犯灯の設置・維持管理状況調査』  
 防犯灯助成事業 予算額 27,000 千円 — 議案書別冊 34・35 ページ  
 ・地域住民の安全・安心な生活環境の維持向上を目的に、町会・自治会等が管理する防犯灯の維持管理を、令和 8 年度より市が一括管理するため、現状の防犯灯の設置状況や維持管理状況等を調査する費用を計上するもの  
 調査灯数:8,953 灯

④ 『全国豊かな海づくり大会プレイベントと併せたイベント開催』

漁業振興事業 予算額 4,950 千円 ― 議案書別冊 36・37 ページ

- ・令和 8 年度に本市と岸和田市で開催される「第 45 回 全国豊かな海づくり大会」の機運醸成を図るため、今年度で開催する記念放流等のプレイベントと併せ、関連イベントを行うための経費を計上するもの

＜豊かな海づくり基金＞

開催日：令和 7 年 10 月 26 日(日)

開催場所：りんくうアイスパーク(芝生広場)

内容：ステージイベント、物産品・飲食等出店

⑤ 『浄化槽の普及促進イベント開催』

一般事務事業(環境衛生課) 予算額 2,000 千円 ― 議案書別冊 36・37 ページ

- ・10 月 1 日の「浄化槽の日」に合わせ、浄化槽の保守点検、清掃及び法定点検の必要性について、地域住民への理解を促すことを目的に講演会等のイベントを開催するための経費を計上するもの

＜環境衛生事業基金＞

開催日：令和 7 年 10 月 1 日(水) ※浄化槽の日

開催場所：エブノ泉の森ホール

内容：講演会、意見交換会

さのぼ：来場者 1 人あたり 1,000 ポイント付与

⑥ 『置き配バッグの普及促進』

一般事務事業(環境衛生課) 予算額 15,000 千円 ― 議案書別冊 36・37 ページ

- ・宅配便の再配達件数の増加に伴い、配送車両の燃料消費や CO2 など温室効果ガス排出量が増加しているなか、置き配バッグ(3,000 個)を配布することで環境負荷の軽減を図るための経費を計上するもの

＜環境衛生事業基金＞

⑦ 再生可能エネルギー活用施設整備事業 予算額 256,039 千円

― 議案書別冊 36・37 ページ

- ・森林整備で間伐された木材のうち、未利用となっている間伐材を木質チップに加工し、木質バイオマス発電に利用することで、エネルギーの地産地消とカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的として、発電機等の設置に係る経費を計上するもの

＜脱炭素化推進事業債、企業版ふるさと納税基金＞

令和 7 年度：整備事業の完了

令和 8 年度：発電開始(発電量 57,000kWh)

## 2. 3月31日専決報告 案件

(1) 令和6年度一般会計補正予算(第9号) 1,607,196千円の増額

----- 議案書別冊 3~17 ページ

○基金積立事業 予算額 1,661,377千円 ----- 議案書別冊 12~17 ページ

・令和6年度1月6日専決以降のふるさと応援寄附の寄附目的を整理 1,246,190千円

うち各基金への積立 322,491千円

※ふるさと応援寄附金 令和6年度 総額 18,151,603千円

うち通常分 11,730,358千円、#ふるさと納税 3.0分 6,419,538千円、

災害等支援分 1,707千円

・令和6年度基金運用利子を各基金に積立て 546千円

・こども食堂等への活用を目的とした企業版ふるさと寄附金を企業版ふるさと納税基金に積立て 92,150千円